

令和6年度
鶴ヶ島第一小学校グランドデザイン

◇鶴ヶ島市第3期教育振興基本計画
基本理念「豊かな人が育つまち つるがしま」
◇鶴ヶ島市教育重点施策

学校教育目標
かしこく なかよく たくましく

地域と共にある
学校づくりの推進

- ◇家庭との連携
 - PTAとの連携
- ◇関係機関との連携
 - 学校医との連携
 - 行政機関、警察署等との連携
- ◇地域との連携
 - 学校運営協議会との連携
 - 学校応援団との連携
 - 支え合い協議会との連携
 - 高齢者交流サロンとの連携

目指す姿

目指す学校像
やさしい言葉と笑顔があふれ 一人一人が輝く学校
～なりたい自分になれる学校～

- 目指す教師像
- 進んで研修に励み指導力を向上させることができる教師(かしこく)
 - 子どもや保護者との間に深い信頼関係を築くことができる教師(なかよく)
 - 心身ともに健康で、やる気と情熱をもって指導することができる教師(たくましく)

- 目指す児童像
- かしこく「確かな学力」
 - 進んで学ぼうとする児童
 - 学んだことを活かそうとする児童
 - 話をよく聞き、よく考えて正しい判断・行動ができる児童
 - なかよく「豊かな人間性」
 - 友達を思いやり優しくすることができる児童
 - 友達に迷惑をかけないように考えて行動することができる児童
 - 美しいことや素晴らしいことに感動することができる児童
 - たくましく「健やかな体」
 - 元気に明るく過ごすことができる児童
 - 苦しさ負けずに、粘り強く最後までがんばることができる児童
 - 状況を把握し、自分の命を守ることができる児童

- 目指す家庭像
- 児童のがんばりを褒めることができ、夢や目標を応援できる家庭(かしこく)
 - マナーを教え、社会性を培うことができる家庭(なかよく)
 - 「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムを確立し、健康づくりができる家庭(たくましく)

経営方針

学校経営方針
～学校だからこそできる教育を推進する～
「やさしい言葉と笑顔があふれる学校」とは、思いやりの心、明るく前向きな心が育ち、友達と仲良く過ごせる、自分の夢や目標を語る事ができる等、一人一人が生き生きと学習や生活に取り組みすることができる学校である。
授業・学校行事を含めた教育活動全体を通じて、自己肯定感や自己有用感を高め、生きる力の育成を図っていく。

- 活気と潤いのある教育環境の整備
- 清掃活動の充実
 - 掲示環境の充実
 - 安全指導の充実

確かな学力と自立する力の育成

- 主体的・対話的に学ぶ力の育成
- 基礎基本の確実な定着
- 各種学力調査等の結果を踏まえた学習状況の把握と改善策の立案・実践
- 特別支援教育の充実
- 伸びを感じる授業の推進
- 自ら考える力の育成
- 家庭学習の習慣化
- ICTを活用した学習の充実

豊かな心と健やかな体の育成

- やさしい言葉の意識化とやさしい言葉遣いの常態化を推進(道徳教育の充実)
- いじめを許さない学校の実現(人権教育の推進)
- 愛校心・ふるさと意識の醸成
- 体力の向上と健康増進
- 朝読書の推進
- 明るい挨拶の励行

開かれた学校づくりの推進

- メールシステムやHP等を活用した情報提供
- 学校公開日を活用した保護者・地域との連携
- 学校運営協議会の充実
- 幼稚園・保育所、鶴ヶ島中学校、長久保小学校との連携